**令和7年度第1回福岡県男女共同参画審議会
計画第二部会 議事録(要旨)**

1 開催日時

令和7年5月28日(水) 午前11時30分～12時00分

2 開催形式

ハイブリッド開催

オフライン: 福岡県中小企業振興センター 401号(福岡市博多区吉塚本町9-15)

オンライン: ZOOM

3 出席者

(委員)

一宮仁委員、櫻たかこ委員、谷口洋子委員、榎尾美栄子委員、光安正哉委員、横山美栄子委員

(事務局等)

男女共同参画推進課(田上課長補佐、福井参事補佐兼女性支援・保護係長)

4 議題

(1) 部会長の選出について

(2) 第6次男女共同参画計画の策定について

5 議事要旨

(1) 部会長の選出について

(横山美栄子委員が、計画第二部会長に就任。)

(質疑なし。)

(2) 第6次男女共同参画計画の策定について

【委員】

もともと基本計画に女性の安全に関する項目があり、その中に関係する計画としてDVと、この女性支援になるので、統合され総合的に見られてよいと思う。

困難な問題を抱える女性への支援に関する現行の基本計画は、他の計画に合わせ 2 年だけの計画としており、もっと具体的な支援計画となっていく。

【委員】

福祉行政に携わっていたが、生活保護を受けながら、DVを抱えている方も多い。福祉事務所がDVの駆け込みのところでもある。

【委員】

相談室を持っており、場合によっては警察や弁護士に繋ぐ役割をしているが、困難やDVを抱える女性を、十分に拾いきれていないのではないかとの実感はある。

県の意識調査でも、男女共同参画センター自体があまり知られておらず、相談を受けられることを知られていない。

一般相談として最近多いのは貧困関係で、ちょっと体調が悪い、働けない、生活が不安だということで、出口はないが、電話をかけて繋がっていくことを求めて気軽に電話し、リピーターになってしまうこともある。他の機関に繋いでも、何となくやむやみになっている人が割と多い。

そのような相談窓口をどうやって知ってもらえるかが大切である。

【委員】

実際、社会の中で問題になっている男女共同の関係での答申ということになると思うが、今はジェンダーレスであり、本当は、男女だけの話ではなく、個人個人として困っている方を、どのようにして救い、社会の中で活躍できるような状況に作り上げていくのか、というところまで消化できればいいと思っている。

対処療法的なものではなく、本当は教育まで結びつけ、小さい頃から意識付けをしていくところまでいく必要があるということはいつも考えている。

【委員】

困難な問題を抱える女性との関りがなく、世の中には困難な問題を抱える男性も多いのではないかと実感しており、ジェンダーレスという感覚で進めていければと思っている。